

# 「しもかわ議会だより」 広報クリニックに提出 読んでもらえる広報を目指して



8月22日に札幌で議会広報研修会が開催されました。

研修会では、広報コンサルタントの芳野政明氏を講師に、議会広報の役割や目的など基本となる研修を受け、その後、希望した全道10町村の議会広報をクリニックしていただきました。

下川町の議会だよりも2年連続でクリニックを受け講評をいただきました。

## 議事が“伝わる”までが議会の役割

住民の議会への関心と存在感を高め、不信感を払拭するためには、期待される議会の機能を十分に発揮することを前提に

- どんなにすばらしい議会活動も、それを住民が知らなければ評価はなきに等しい
- 議事や議会の諸活動が住民に伝えられ、その情報が共有されるまでが議会の責任

## 「しもかわ議会だより」の講評は

- ・表紙は良い表情をとらえている。全面写真も良い。
- ・本文文字が大きすぎて収容文字が少ない。
- ・写真のスペースを十分に確保する。
- ・何がテーマなのか、すぐにわかるように。
- ・全体的に見出し、文字、写真のバランスを考えたい。
- ・活動報告や勉強会報告は、何を学んだのか、成果やそのポイントを見出しにできれば。

今後も、議会だよりを読んでもらう町民の皆さまを意識して、レイアウトやページ構成、見出しの付け方など工夫をして、読みやすい広報にしていきたいと思えます。

## 議会広報は読まれているか

- 何をやっているのかわからない、がないか
- 読む意欲が湧く内容と編集になっているか
- 面白、興味がわく内容があるか
- 読みやすく、わかりやすいか

### 点検・改善

- ・カタイ、難しい、面白くない、ピンとこないからの脱却！
- ・改善への継続的な取り組みへ！！

